



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 日本精化株式会社

コード番号 4362 URL <http://www.nipponseika.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 深瀬 真一

TEL 06-6231-4781

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,595	△4.6	1,759	△4.6	1,940	△5.3	1,341	△0.5
28年3月期第3四半期	19,492	1.2	1,844	15.0	2,049	14.0	1,348	19.8

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,071百万円 (20.7%) 28年3月期第3四半期 1,715百万円 (△16.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	56.49	—
28年3月期第3四半期	56.79	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
29年3月期第3四半期	40,453		32,238		77.9	
28年3月期	37,924		30,733		79.2	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 31,501百万円 28年3月期 30,018百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	11.50	—	11.50	23.00
29年3月期	—	11.50	—		
29年3月期(予想)				11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,500	△1.4	2,200	△7.7	2,350	△10.0	1,620	△10.0	68.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	25,372,447 株	28年3月期	25,372,447 株
29年3月期3Q	1,624,329 株	28年3月期	1,623,986 株
29年3月期3Q	23,748,315 株	28年3月期3Q	23,748,822 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高から円安トレンドへの転換により企業収益の悪化に歯止めがかかり、個人消費が持ち直すなど景気に回復の兆しがみられるものの、中国経済の減速に加えて米国次期大統領の政策運営や依然不安定な欧州の政局など、先行きに不透明感が残る状況で推移してまいりました。

このような事業環境のなかで、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりました。工業用製品事業においては、化粧用機能原料の販売は増加しましたが、円高の影響や、海外法規制変更の影響などによる輸出向け「ラノリン」「コレステロール」の販売減少、国内市況の悪化に伴う商事部門の販売減などにより売上高、利益ともに減少いたしました。一方、家庭用製品事業においては、新製品と既存品のリニューアルによる拡販及び新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は185億9千5百万円（前年同四半期比4.6%減）と減収となりました。また、利益面でも営業利益17億5千9百万円（同4.6%減）、経常利益19億4千万円（同5.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益でも13億4千1百万円（同0.5%減）と減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第3四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

#### ① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、化粧用機能原料の販売は増加しましたが、円高の影響や、海外法規制変更の影響などによる輸出向け「ラノリン」「コレステロール」の販売減少、国内市況の悪化に伴う商事部門の販売減などにより売上高、利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は131億2千3百万円（前年同四半期比6.7%減）、セグメント利益（営業利益）は12億6千3百万円（同6.2%減）となりました。

#### ② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新製品と既存品のリニューアルによる拡販及び新規顧客の獲得などに注力したことにより、売上高、利益ともに増加いたしました。この結果、売上高は48億4千2百万円（前年同四半期比4.0%増）、セグメント利益（営業利益）は3億8千7百万円（同5.6%増）となりました。

#### ③ その他

不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業の売上高は6億2千9百万円（前年同四半期比18.7%減）、セグメント利益（営業利益）は1億8百万円（同16.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比25億2千9百万円増加し、404億5千3百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加などにより流動資産が14億4千万円増加し、投資有価証券の増加などにより固定資産が10億8千8百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前期比10億2千4百万円増加し、82億1千5百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加などにより流動負債が7億1千1百万円増加し、繰延税金負債の増加などにより固定負債が3億1千3百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前期比15億4百万円増加し、322億3千8百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上13億4千1百万円及び配当金の支払い5億4千6百万円などにより株主資本が7億9千5百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が6億8千8百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績は概ね計画どおりに推移しており、平成28年10月28日公表の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,976,535	8,375,210
受取手形及び売掛金	6,819,738	6,658,140
有価証券	100,000	-
商品及び製品	2,507,503	2,623,398
仕掛品	1,270,718	1,538,915
原材料及び貯蔵品	2,467,923	2,458,055
繰延税金資産	215,498	113,649
その他	157,003	188,202
貸倒引当金	△317	△345
流動資産合計	20,514,602	21,955,226
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,489,386	3,588,367
機械装置及び運搬具(純額)	1,975,439	2,292,167
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	297,233	11,281
その他(純額)	343,576	328,529
有形固定資産合計	9,978,171	10,092,881
無形固定資産	298,563	275,026
投資その他の資産		
投資有価証券	6,907,497	7,914,619
その他	225,626	215,815
投資その他の資産合計	7,133,123	8,130,434
固定資産合計	17,409,858	18,498,342
資産合計	37,924,461	40,453,569

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,058,214	3,837,197
未払金	591,463	498,938
未払法人税等	345,174	129,713
賞与引当金	471,420	257,663
役員賞与引当金	55,344	40,397
繰延税金負債	-	4,591
設備関係未払金	404,417	732,460
その他	428,713	565,574
流動負債合計	5,354,748	6,066,537
固定負債		
繰延税金負債	1,259,726	1,594,948
環境対策引当金	3,926	4,396
退職給付に係る負債	408,331	382,689
長期末払金	31,019	31,019
長期預り保証金	100,332	102,477
資産除去債務	26,230	26,230
その他	6,285	7,105
固定負債合計	1,835,850	2,148,865
負債合計	7,190,599	8,215,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,803,363
利益剰余金	15,257,377	16,052,811
自己株式	△1,023,278	△1,023,548
株主資本合計	26,970,683	27,765,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,638,233	3,383,838
繰延ヘッジ損益	△5,795	9,688
為替換算調整勘定	477,334	396,382
退職給付に係る調整累計額	△62,406	△53,901
その他の包括利益累計額合計	3,047,365	3,736,008
非支配株主持分	715,813	736,309
純資産合計	30,733,861	32,238,165
負債純資産合計	37,924,461	40,453,569

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	19,492,953	18,595,177
売上原価	14,516,841	13,670,256
売上総利益	4,976,111	4,924,921
販売費及び一般管理費	3,132,027	3,165,441
営業利益	1,844,084	1,759,480
営業外収益		
受取利息	39,227	23,342
受取配当金	122,669	129,331
為替差益	24,683	8,899
雑収入	21,464	25,147
営業外収益合計	208,045	186,722
営業外費用		
支払利息	2,015	2,890
雑損失	274	3,075
営業外費用合計	2,289	5,965
経常利益	2,049,840	1,940,236
特別利益		
固定資産売却益	-	51
投資有価証券売却益	-	21,531
特別利益合計	-	21,582
特別損失		
固定資産売却損	-	8
固定資産除却損	14,860	7,950
会員権評価損	-	3,300
ゴルフ会員権売却損	737	-
環境対策引当金繰入額	3,145	-
特別損失合計	18,743	11,258
税金等調整前四半期純利益	2,031,097	1,950,560
法人税、住民税及び事業税	517,972	450,415
法人税等調整額	119,438	98,079
法人税等合計	637,411	548,495
四半期純利益	1,393,686	1,402,065
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,348,809	1,341,646
非支配株主に帰属する四半期純利益	44,876	60,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	503,171	745,605
繰延ヘッジ損益	△194	17,233
為替換算調整勘定	△185,534	△102,258
退職給付に係る調整額	4,346	8,505
その他の包括利益合計	321,788	669,085
四半期包括利益	1,715,475	2,071,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,710,234	2,030,289
非支配株主に係る四半期包括利益	5,240	40,861



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,063,222	4,655,284	18,718,507	774,446	19,492,953	—	19,492,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	123,075	41,168	164,243	26,007	190,251	△190,251	—
計	14,186,297	4,696,453	18,882,751	800,453	19,683,204	△190,251	19,492,953
セグメント利益	1,347,441	367,301	1,714,743	129,341	1,844,084	—	1,844,084

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額(注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,123,222	4,842,187	17,965,409	629,767	18,595,177	—	18,595,177
セグメント間の内部 売上高又は振替高	124,614	35,321	159,935	25,052	184,988	△184,988	—
計	13,247,836	4,877,509	18,125,345	654,819	18,780,165	△184,988	18,595,177
セグメント利益	1,263,408	387,841	1,651,250	108,229	1,759,480	—	1,759,480

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「不動産事業」及び「その他の事業」として記載していた報告セグメントについて、量的な重要性が低下したため、「その他」として記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。